

第2回 神戸 2025 ビジョン策定に向けたワーキンググループ

日時：令和2年9月2日（水）10:00~12:00

議論テーマ「若者が選ぶまち」

令和2年9月2日（水）14:00~16:00

議論テーマ「誰もが活躍するまち」

場所：三宮研修センター会議室 7階701号室

議 事 次 第

（配付資料）

1 開会

2 議事

（1）2025 ビジョン策定に向けた各アンケート結果報告

資料1 神戸2025 ビジョン策定に向けた各アンケート調査結果からの示唆

資料2 神戸2025 ビジョン策定に向けた各アンケート結果（抜粋）

（2）神戸2025 ビジョンに盛り込む施策について

資料3 神戸2025ビジョン全体構成（案）

資料4 施策検討状況

3 その他報告事項

今後のスケジュールについて

4 閉会

2025 ビジョン策定に向けた各アンケート調査結果からの示唆

1. 在住者アンケート

■神戸に継続して住み続けてもらうために

- ・「神戸市に住み続けたいか」という質問に約 60%の人は「住み続けたい」と回答。一方、「住み続けたいと思わない」人も 10%弱いる。
- ・神戸市に住み続けたい理由は、「交通の利便性」が最も多く、「地域の様子・雰囲気」が気に入っている」がこれに続く。一方、住み続けたくない理由は、「子育てをする環境が整っていない」が最も多く、「経済的な活気がない」がこれに続く。

※ ネットモニターアンケートの結果

今年実施したネットモニターアンケートの「2020 ビジョンの施策の柱のうち取組みが足りないと感じるもの」という質問の結果も「若者に魅力的な仕事づくり」や「若い世代の結婚・出産・子育て・教育を優先できる社会システムづくり」という回答が多かった。

⇒「子育て環境の充実」、「経済の活性化」は重点的に取り組む必要。「子育て環境の充実に」に関しては、PRにも力を入れていかねばならない。

■「理想的な子どもの数」を持っていただくために

- ・「理想的な子どもの数」よりも「予定している子どもの数」の方が少ない傾向。
- ・「子供を産み、育てるために必要な取り組み」では「保育所等、保育施設の拡充」と答えた人が最も多い。

⇒保育施設の拡充には引き続きしっかりと取組まなければならない。各地域の状況を分析しながら、対応していくことが必要。

■神戸市に対する評価から

- ・各分野の評価に関し、「魅力的な住まい」や「良好な住環境」などの「暮らす環境」、「神戸に住むことへの誇り」や「都市としてのブランド」などで特に高い評価を得ている。
- ・「楽しむ場所」としての評価に関しては、「食の充実」に対し高評価を得ている一方、「若者を惹きつけるような都市づくり」は比較的低い評価となっている。

⇒高評価を得ている「暮らす環境」や「都市としてのブランド」は引き続き維持・向上するとともに、PRを通して人口流入に繋げていかなければならない。

⇒若者を惹きつけるために、「食の充実」といった強みは伸ばしていく一方、再開発などを通してより魅力的な都市をつくっていくことが重要。

2. 転入者・転出者アンケート

■転入・転出理由から

- ・転入・転出理由は、どちらも「結婚」のほか、回答者や配偶者の「就職・転職」、「転勤」が多い。

⇒仕事と居住地の移動はセットであることが改めて確認できたことから、成長分野や雇用創出効果の高い企業の誘致を進めていくことが重要。

■Uターン意向から

- ・転入者のうち約35%の方が「神戸に以前住んだことがある」と回答し、また転出者のうち約50%の方が「将来神戸市に戻ってきたい」と回答。

⇒Uターン希望者は一定数いることが確認できたことから、これらの層に継続的にアプローチを続けていかなければならない。

3. 大学生アンケート

■就職に関する意識から

- ・大学生の出身地の約70%が「市外」また現住所の約45%が「市外」と、市外から多くの人が神戸の大学に通っている。
- ・就職希望地や居住希望地では「神戸市」は約35%~40%に留まっており、実際に市内の企業等に就職活動を行っている割合も約35%に留まっている。
- ・勤務地の応募先を決める際には「業種」や「職種」が重視される。

⇒市外から神戸の大学に通っている層を卒業後取り込めていない状況が続いている。特に重視される「業種」や「職種」について、若者に魅力的なものは何なのかの分析を進め、企業誘致、産業創出を行っていくことが重要。

■就職情報の入手方法から

- ・市内企業等に就職活動を行っていない理由として、「就職情報を得にくい」という回答も一定数ある。
- ・市内企業等の情報の入手方法としては、「大学内での説明会」や「企業を集めた就職フェア」が比較的重視されている。

⇒市内企業等に関する情報を希望する学生にしっかりと届けていくことも必要。

4. 市在住外国人グループインタビュー

■市の強み及び弱みから

- ・「多文化を受け入れる包容力」に強みがある一方、多言語対応や情報発信、コミュニティの確保などに課題がある。
- ・インタビュー参加者の中の数人は一度神戸を離れたが、愛着や住みやすさなどから戻ってきた。

⇒課題に着実に対応し、「多文化共生」を進めていかなければならない。

⇒将来的に定住してもらうには、まずは一度住んでもらうことが必要である。

2025ビジョン策定に向けた 各種アンケート結果(抜粋)

アンケート実施概要

●在住者アンケート

(対象者)神戸市在住の20歳～39歳の方(令和2年5月31日時点)を対象に無作為抽出

(回答者数)479人

(属性)性別:女性59.7% 男性39.7% その他0.6%

年齢:20歳～24歳17.3% 25歳～29歳21.5% 30歳～34歳25.1% 35歳～39歳36.1%

●転入者アンケート

(対象者)本市において、令和元年5月～令和2年4月に転入届を提出した20歳～39歳の方

(回答者数)554人

(属性)性別:女性58.4% 男性41.4% その他0.2%

年齢:20歳～24歳17.4% 25歳～29歳34.0% 30歳～34歳29.5% 35歳～39歳19.2%

●転出者アンケート

(対象者)本市において、令和元年5月～令和2年4月に転出届を提出した20歳～39歳の方

(回答者数)471人

(属性)性別:女性61.8% 男性37.6% その他0.6%

年齢:20歳～24歳27.6% 25歳～29歳33.3% 30歳～34歳23.8% 35歳～39歳15.3%

●大学生アンケート

(対象者)神戸市内の大学生(3回生以上、短期大学については1回生、2回生)

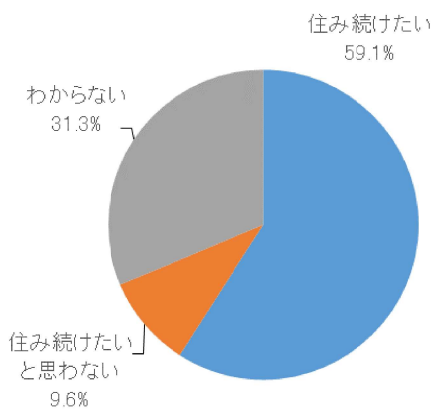
(回答者数)1,835人

(属性)性別:女性69.2% 男性30.6% その他0.3%

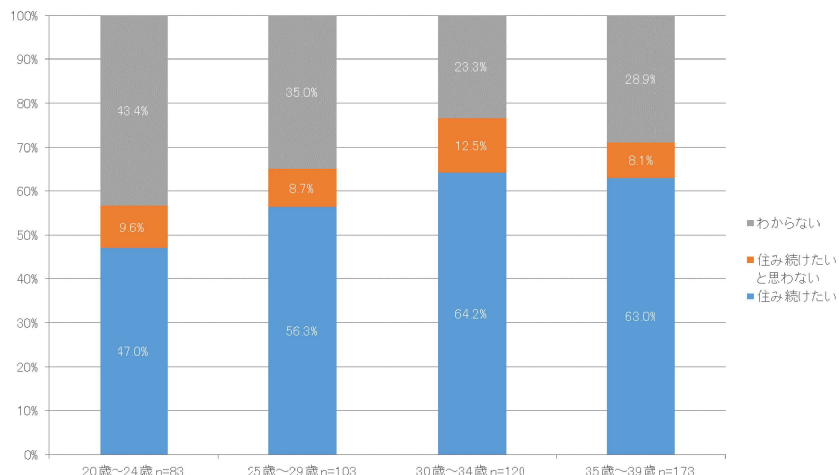
学年:3回生(短期大学は1回生)59.3% 4回生(同左2回生)35.3% 5回生以上5.3%

神戸市に住み続けたいか

神戸市に住み続けたいか(全体) n=479

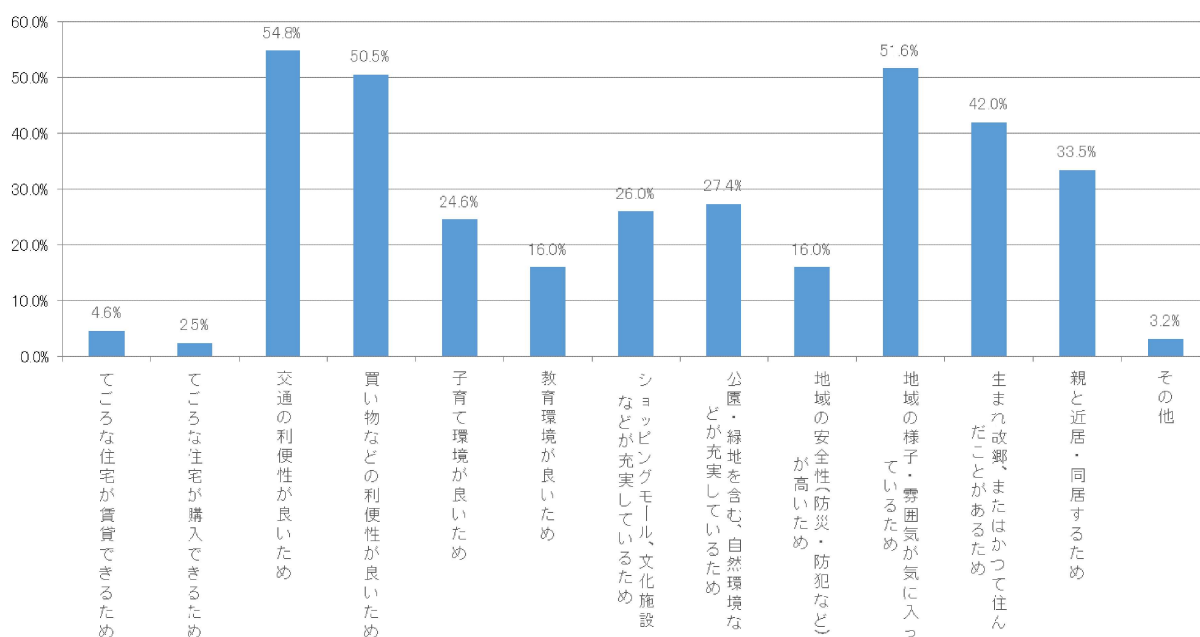


神戸市に住み続けたいか(年齢別)



住み続けたい理由

住み続けたい理由(全体) n=281

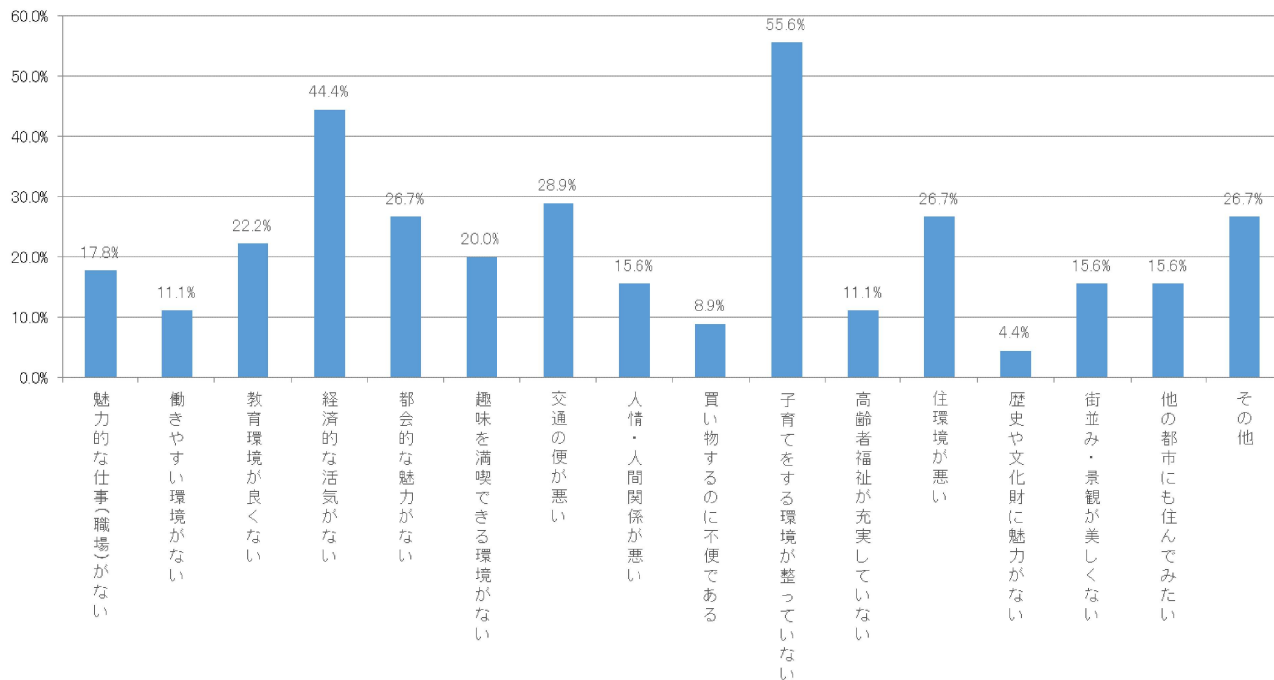


注)神戸市に「住み続けたい」とした回答者のみ

住み続けたくない理由

住み続けたくない理由(全体)

n=45

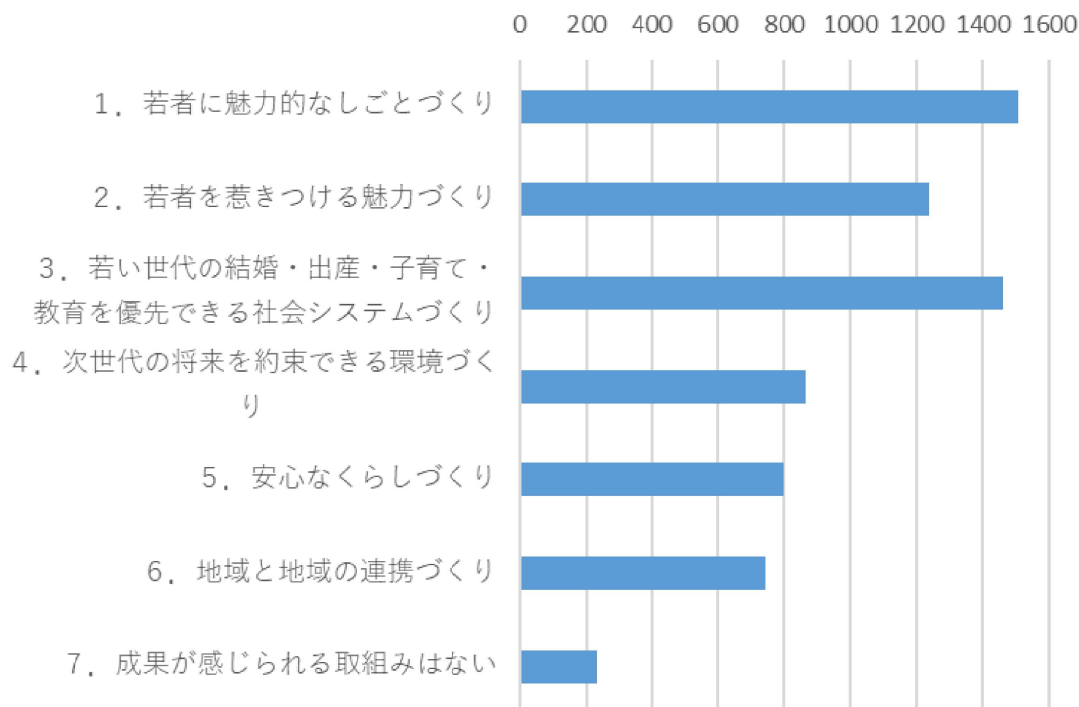


注)神戸市に「住み続けたくない」とした回答者のみ

BE KOBE 5

(ネットモニターアンケート結果)

「若者に選ばれるまち」「誰もが活躍するまち」に向けて、取組みが足りないもの



注)単位は回答者数。複数回答あり。

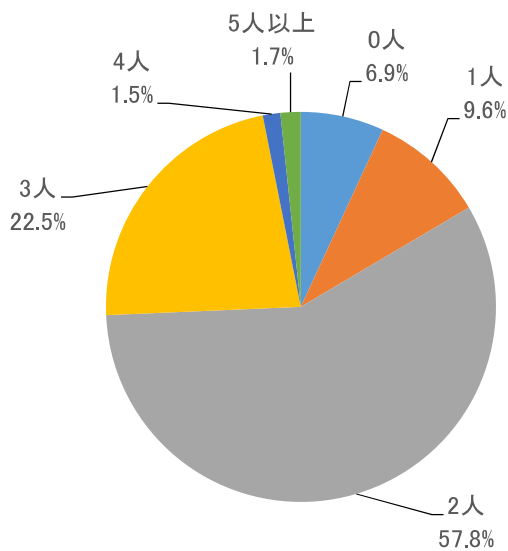


BE KOBE

理想的な子どもの数・予定している子どもの数

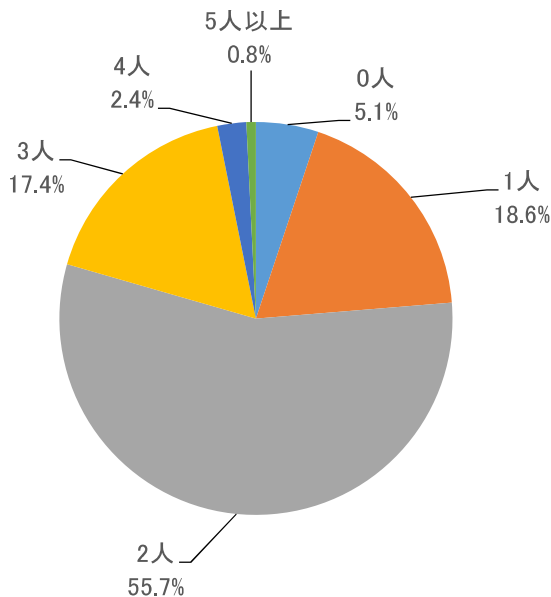
理想的な子どもの数

n=479



予定している子どもの数

n=253

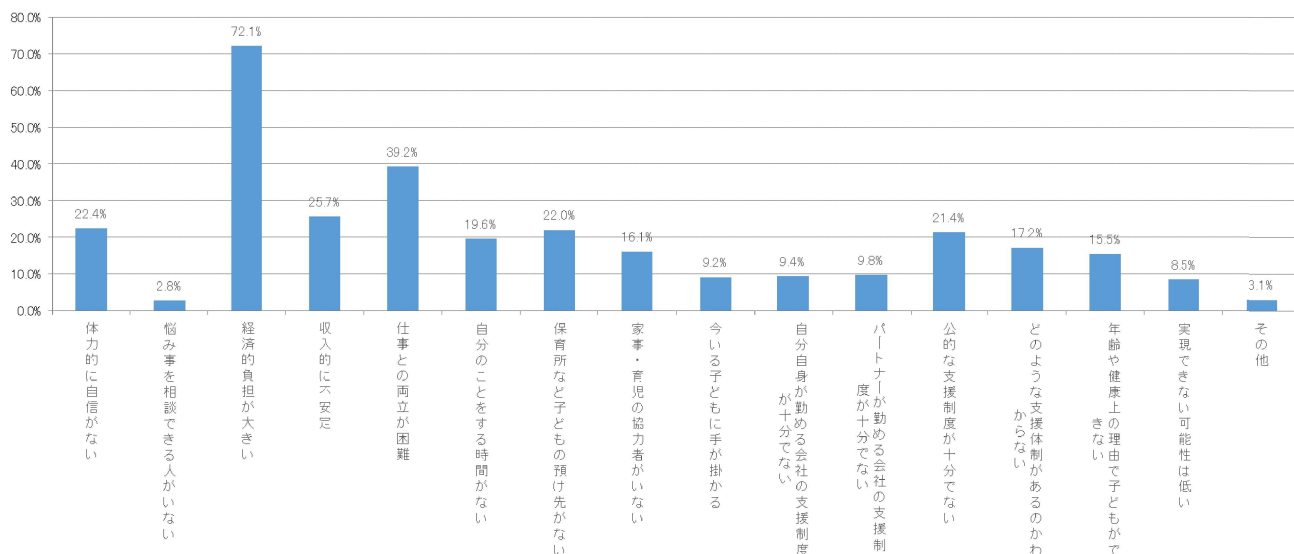


注) 予定している子どもの数は、配偶者を「有り」とした回答者のみ

子どもの数が予定数に満たない原因

子どもの数が予定数に満たない原因

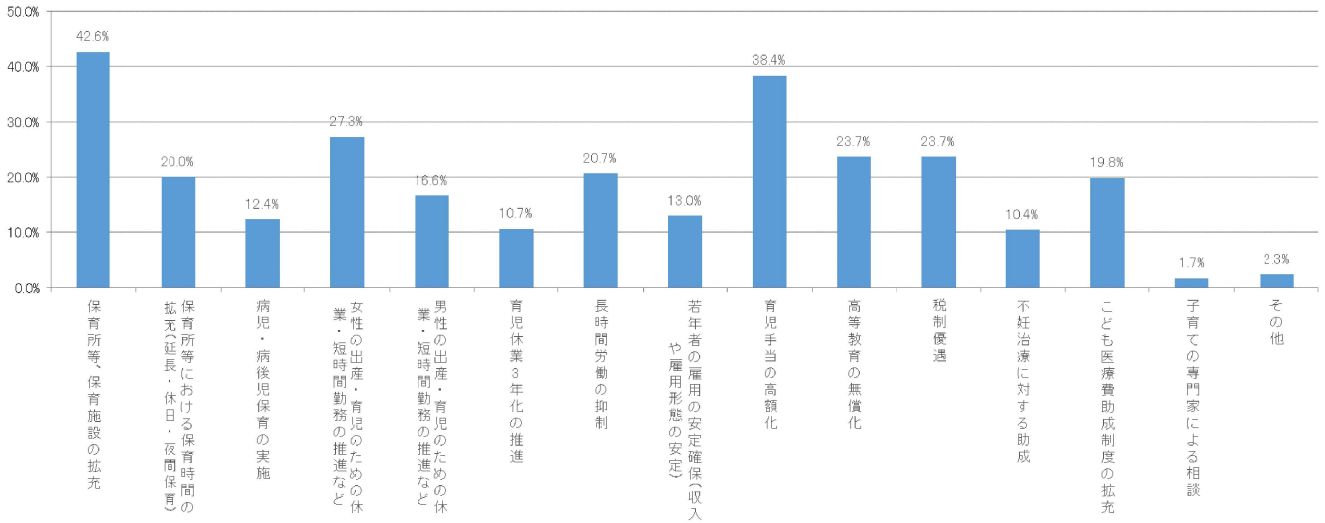
n=459



子どもを産み、育てるために必要な取り組み

子どもを生み、育てるために必要な取り組み(全体)

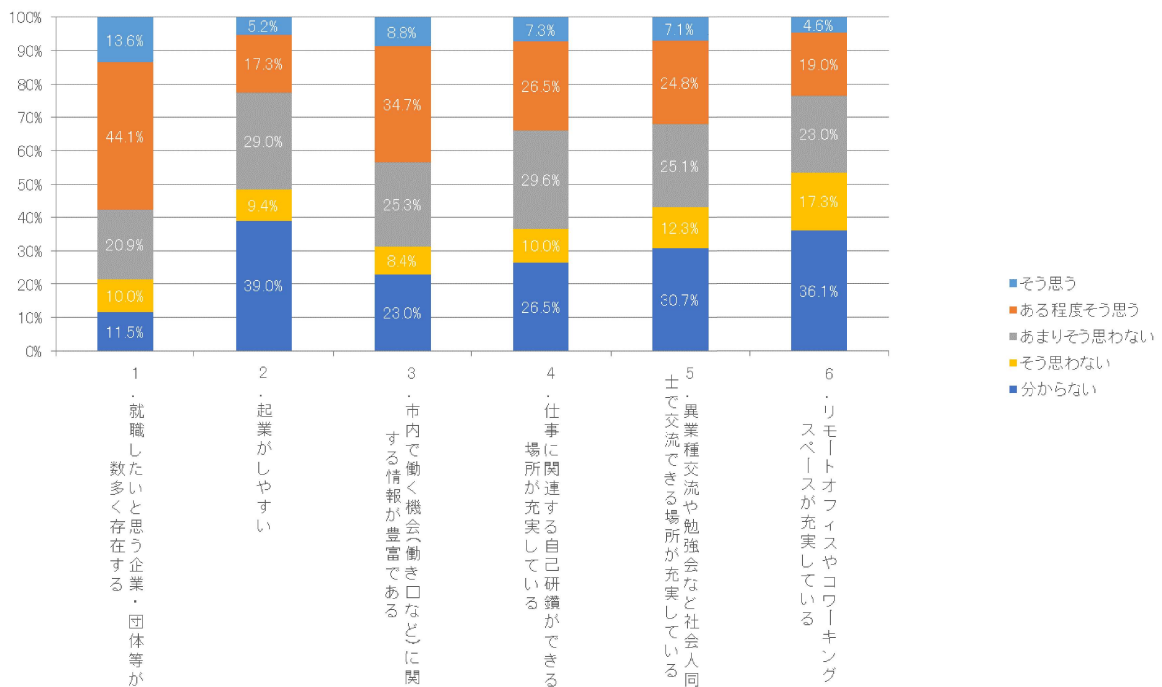
n=469



『働く希望をかなえるまち』としての神戸市に対する評価

『働く希望をかなえるまち』としての神戸市に対する評価

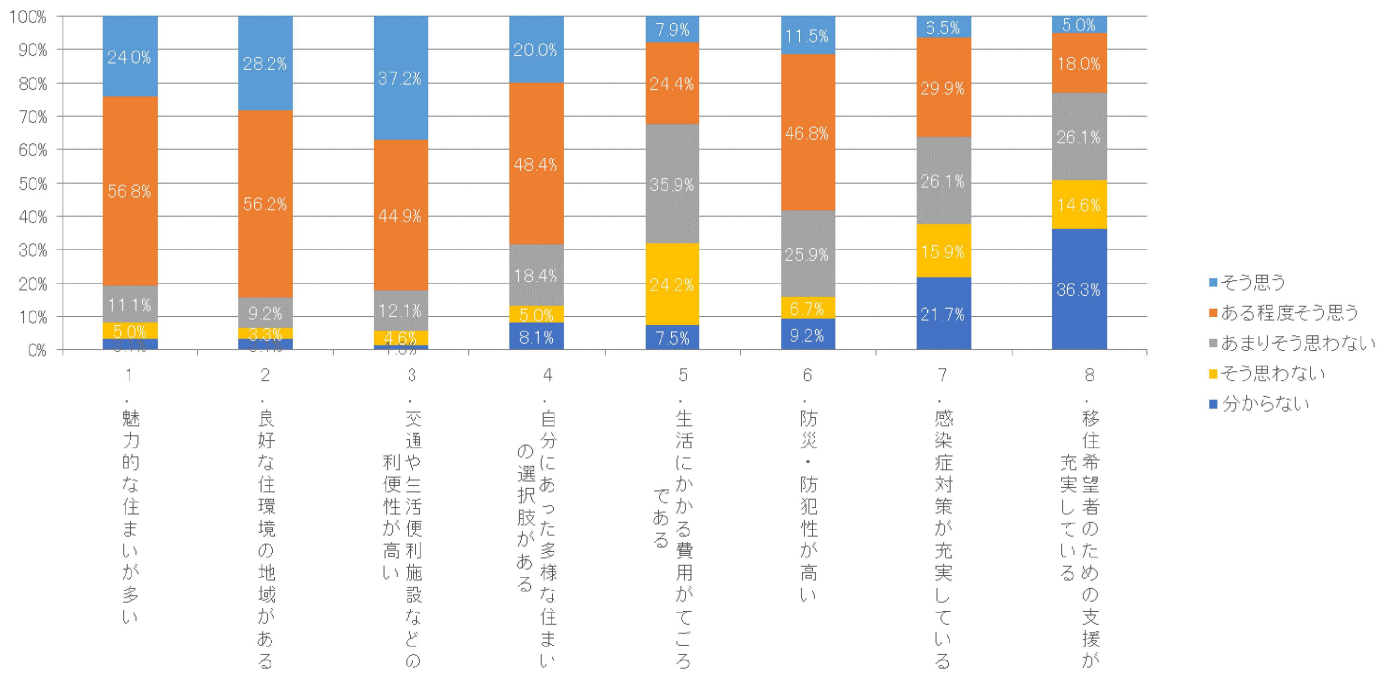
n=479



『暮らす環境』としての神戸市に対する評価

『暮らす環境』としての神戸市に対する評価

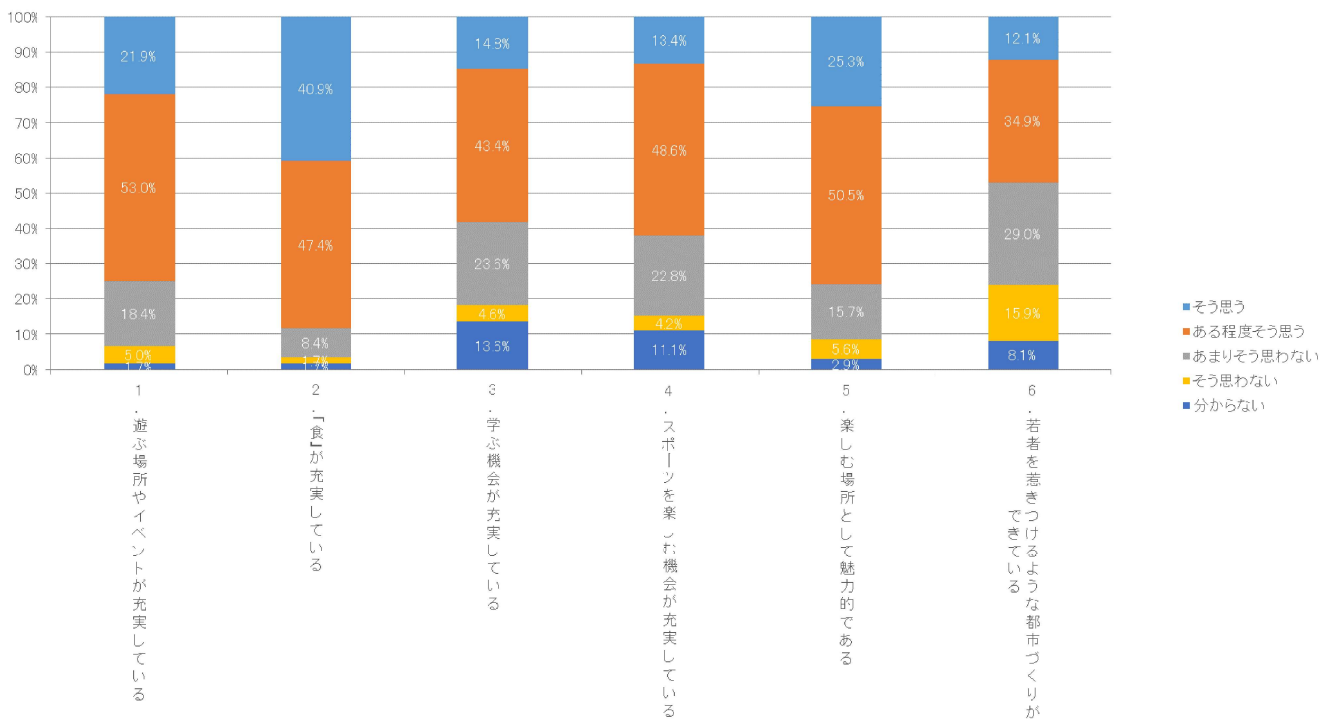
n=479



『楽しむ場所』としての神戸市に対する評価

『楽しむ場所』としての神戸市に対する評価

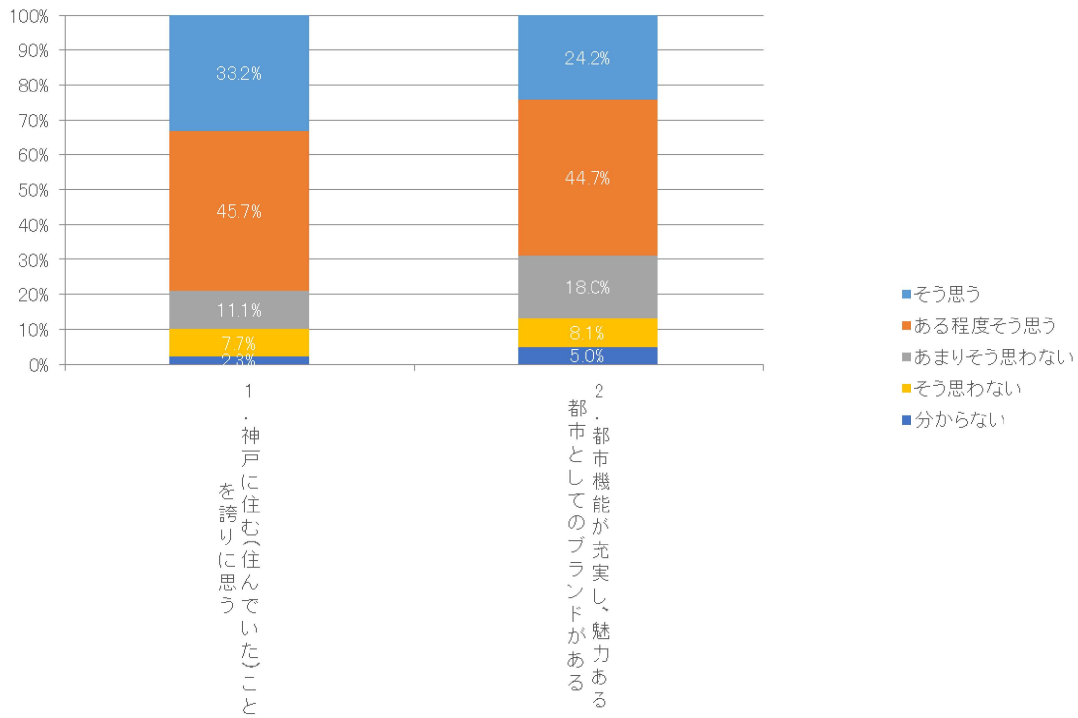
n=479



神戸市のまちとしての『価値』や『ブランド』について

神戸市のまちとしての『価値』や『ブランド』について

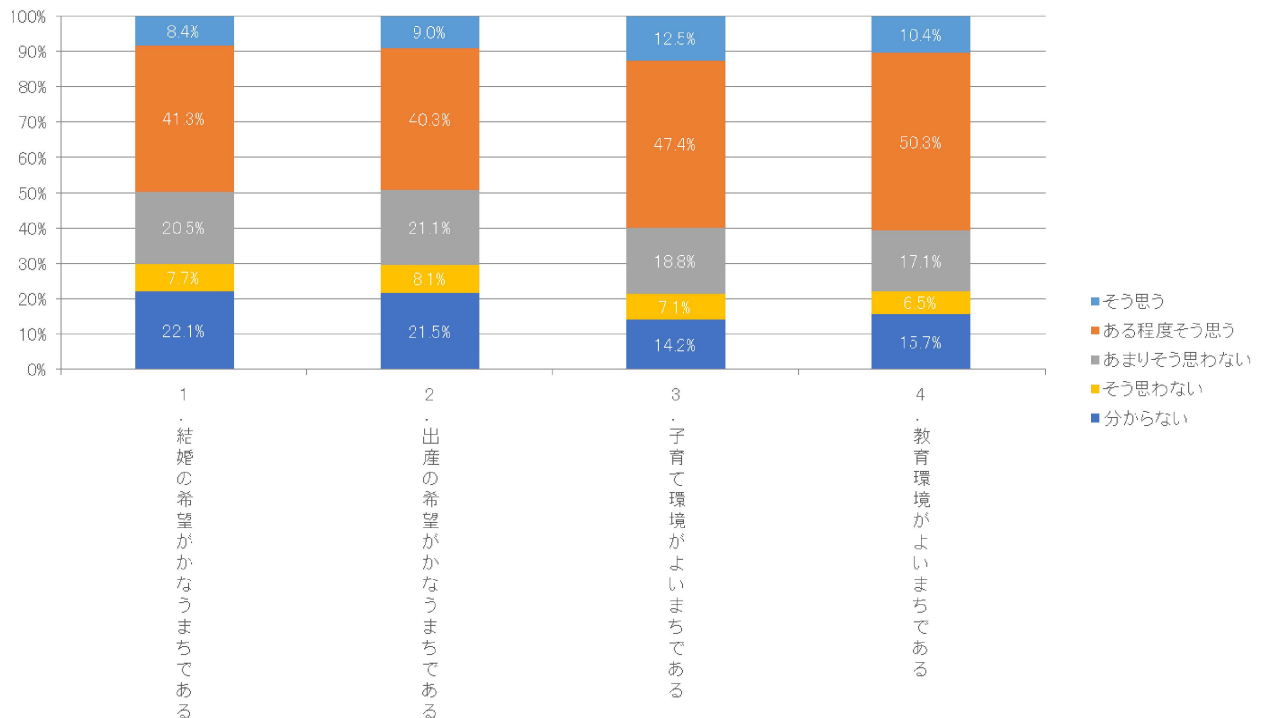
n=479



神戸市での『結婚・出産・子育て・教育』について

神戸市での『結婚・出産・子育て・教育』について

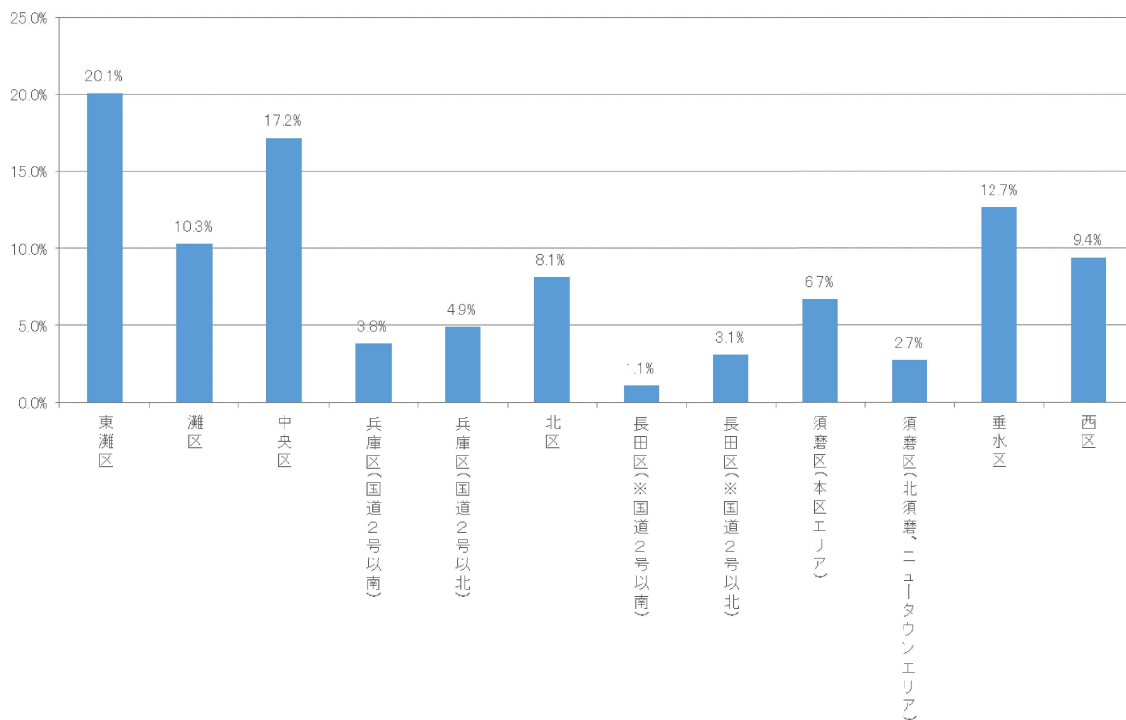
n=479



現在の住所

現在の住所(全体)

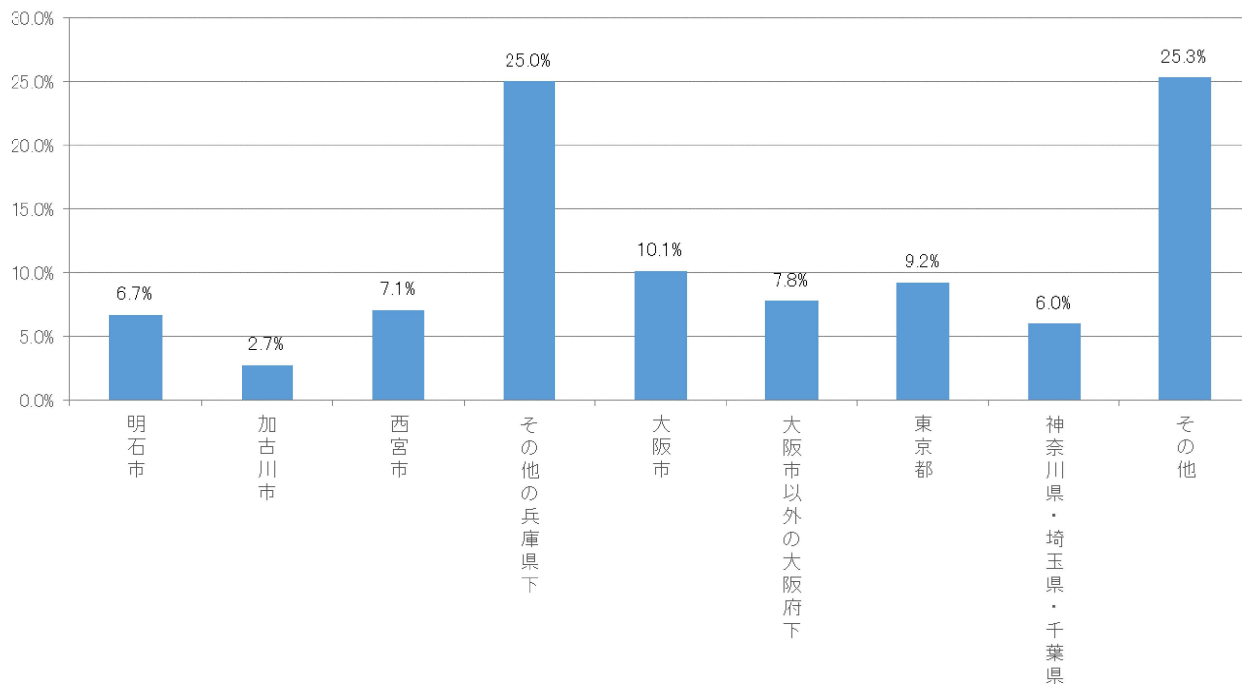
n=553



移動前の住所

移動前の住所

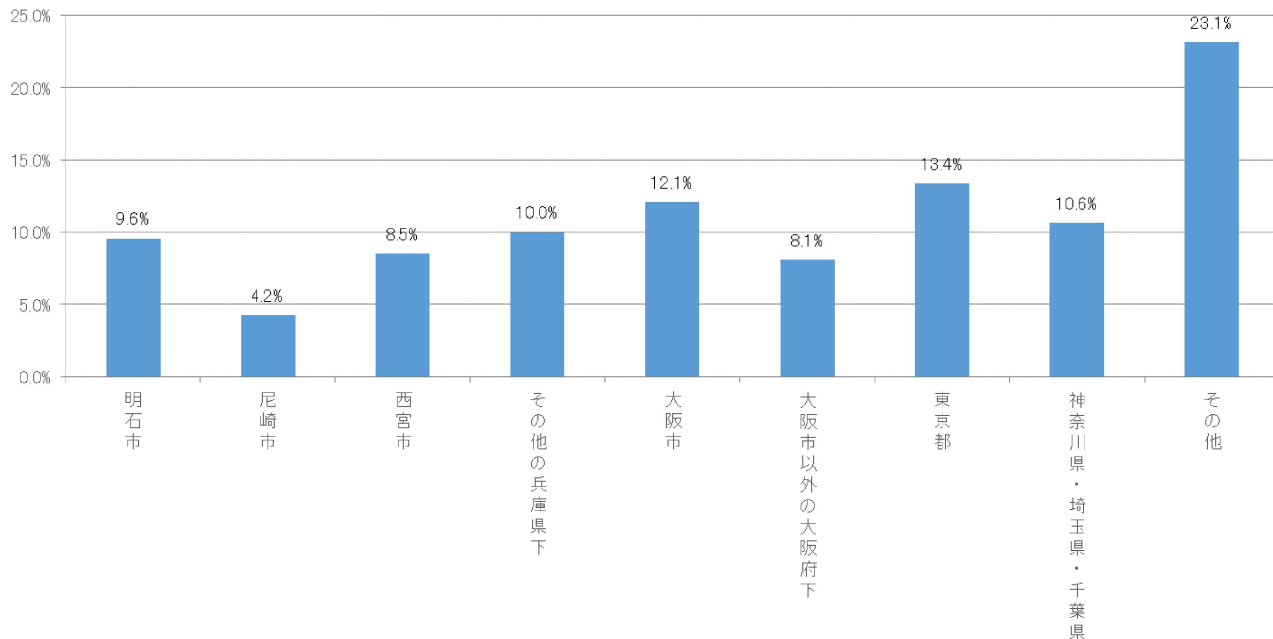
n=553



現在の住所

現在の住所

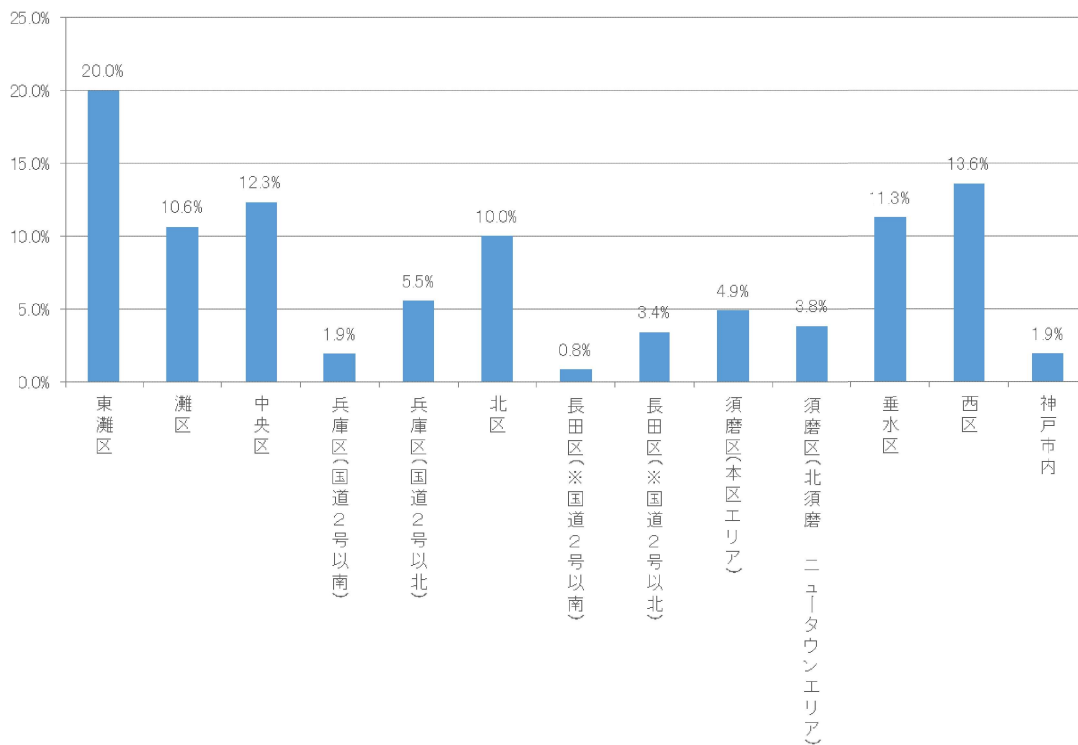
n=471



移動前の住所

移動前の住所(全体)

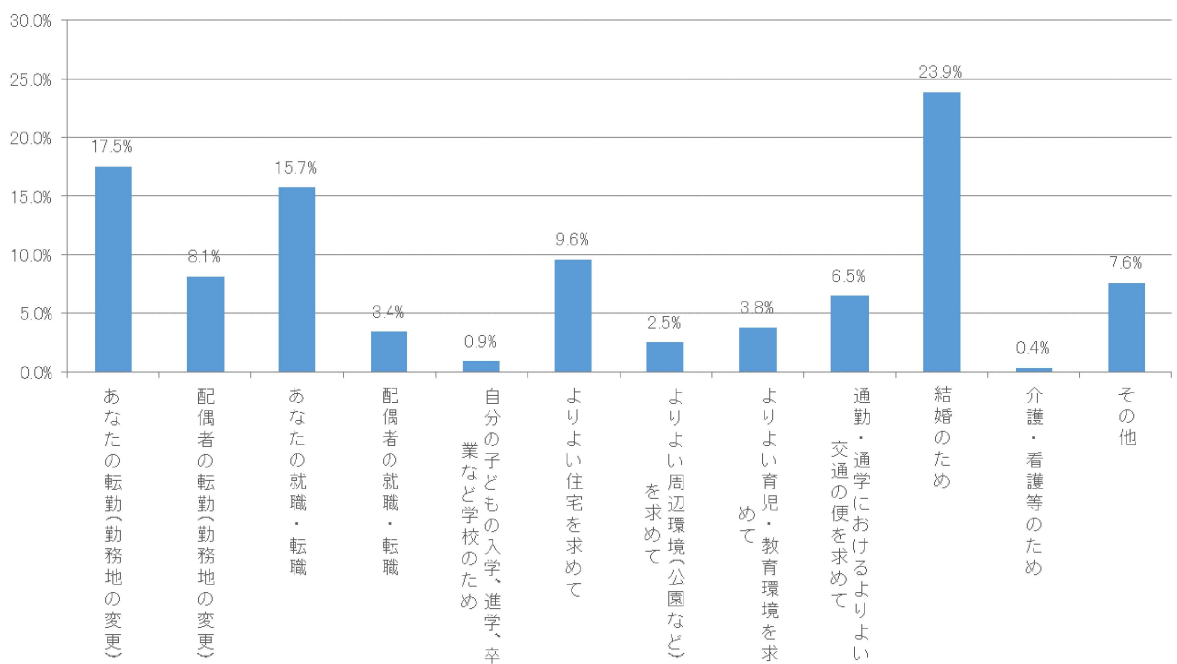
n=471



移動のきっかけ

移動のきっかけ(全体)

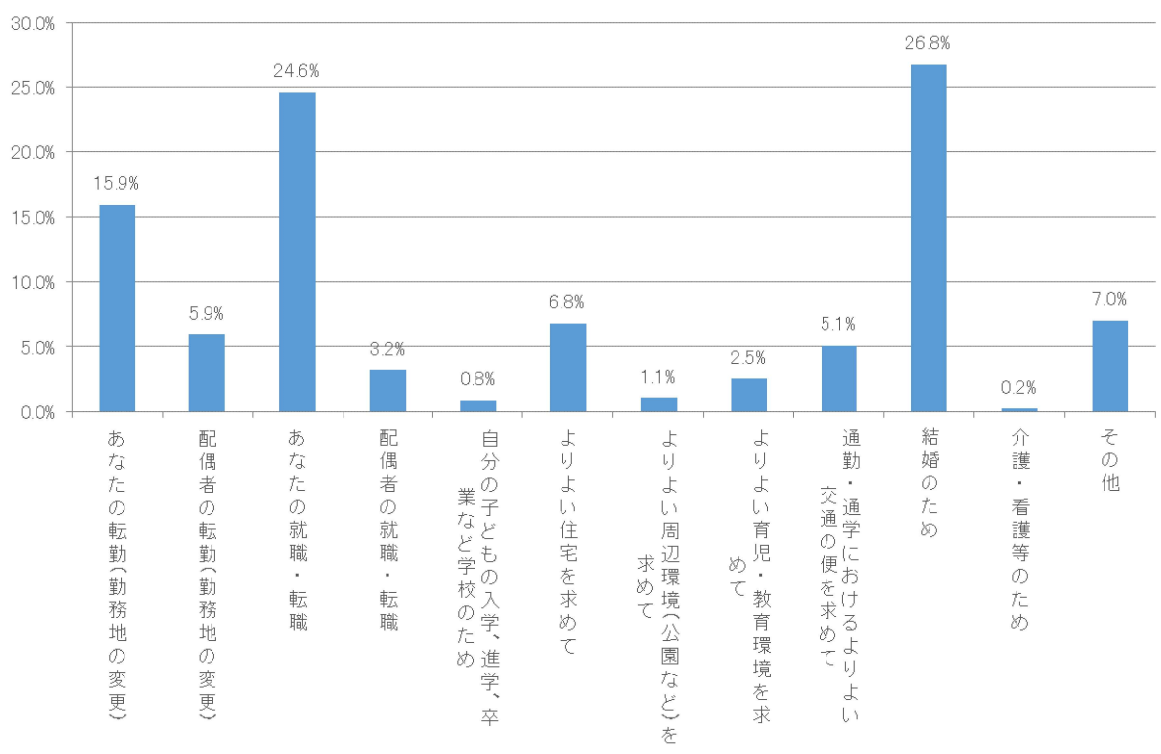
n=553



移動のきっかけ

移動のきっかけ(全体)

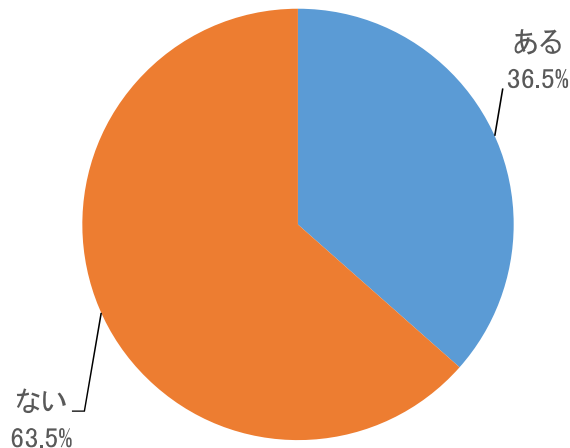
n=471



今回の転入以前に神戸市に住んでいたことはあるか

今回の転入以前に神戸市に住んでいたことはあるか

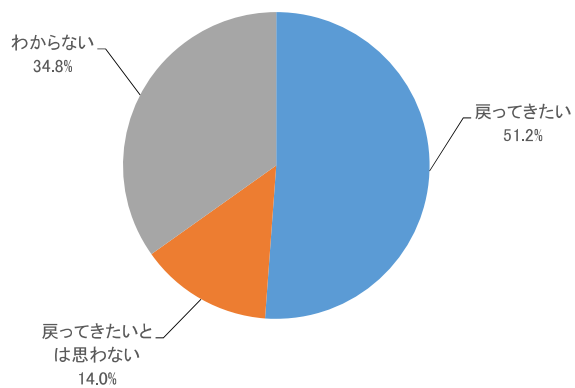
n=553



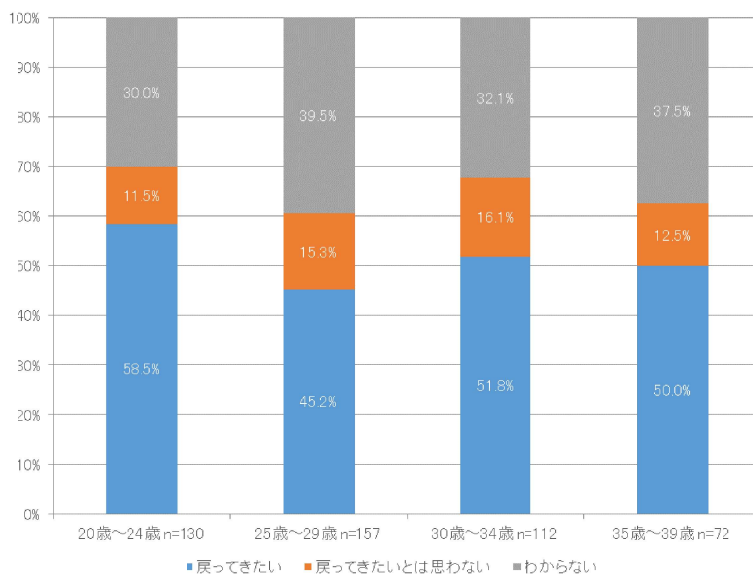
将来神戸市に戻りたいか（全体）と（年齢別）

将来神戸市に戻りたいか（全体）

n=471



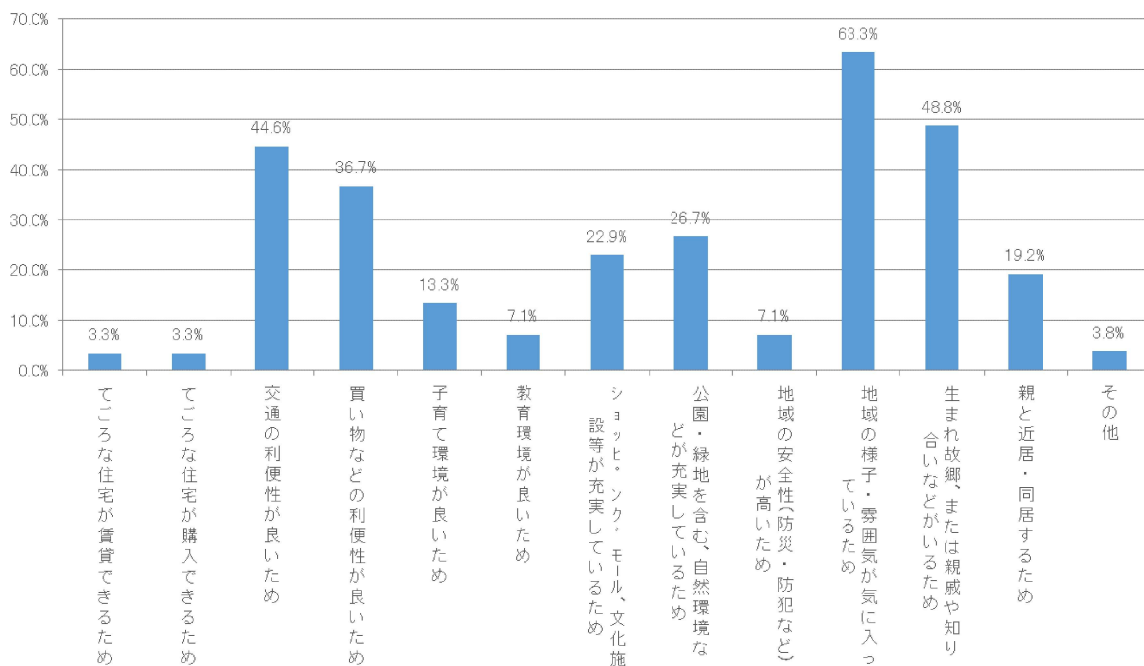
将来神戸市に戻りたいか（年齢別）



神戸市に戻ってきたい理由

神戸市に戻ってきたい理由(全体)

n=240



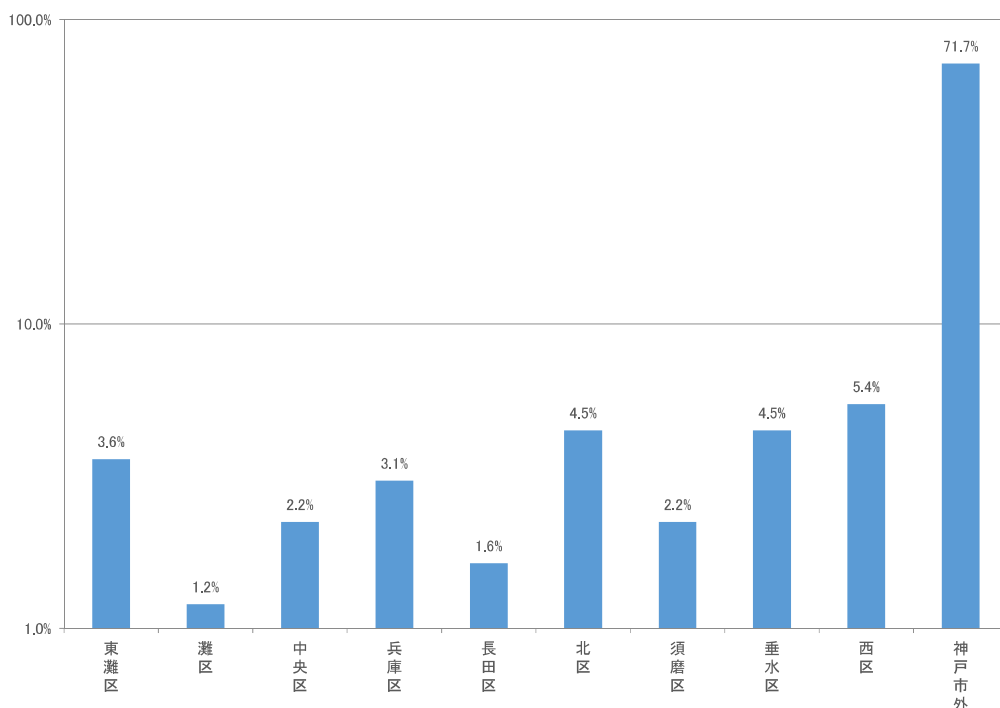
注)将来、神戸市に「戻ってきたい」とした回答者のみ

BE KOBE 23

出身地

出身地

n=1,835

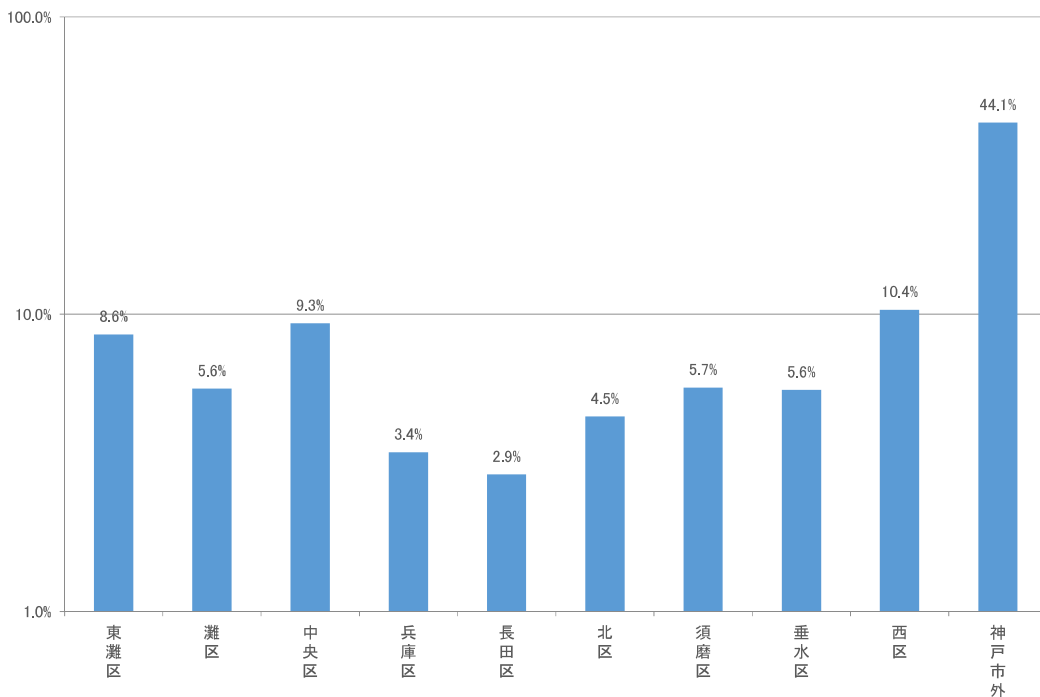


BE KOBE 24

現在の住所

現在の住所

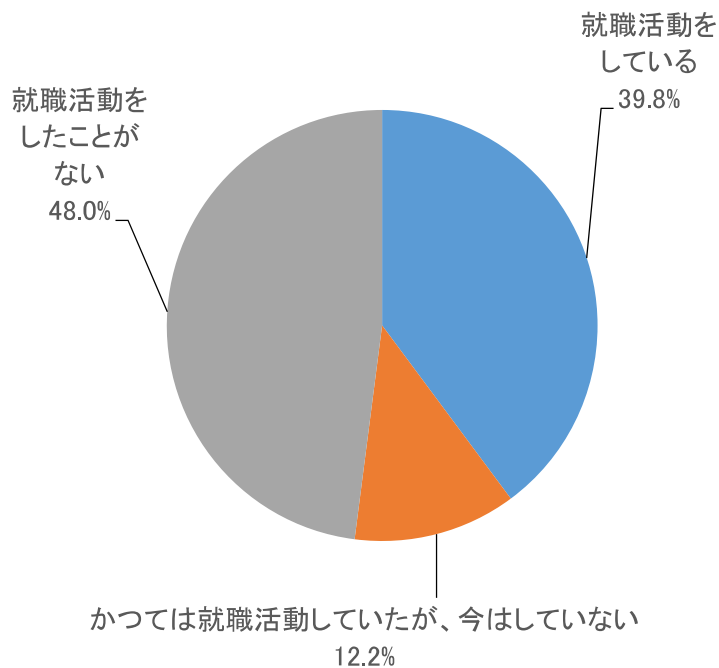
n=1,835



就職活動について

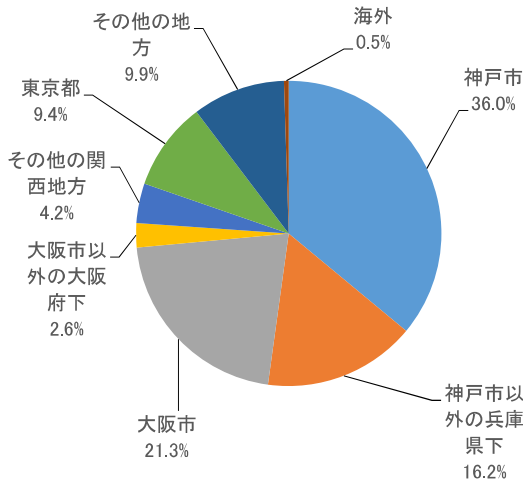
就職活動について

n=1,835

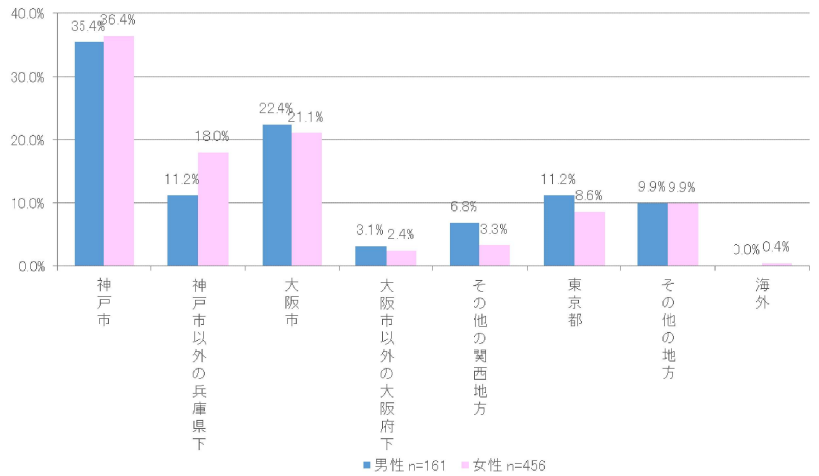


就職活動を始めた時点で最も希望していた勤務地 (全体) と (性別)

就職活動を始めた時点で最も希望していた勤務地(全体) n=619



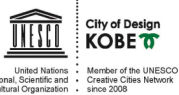
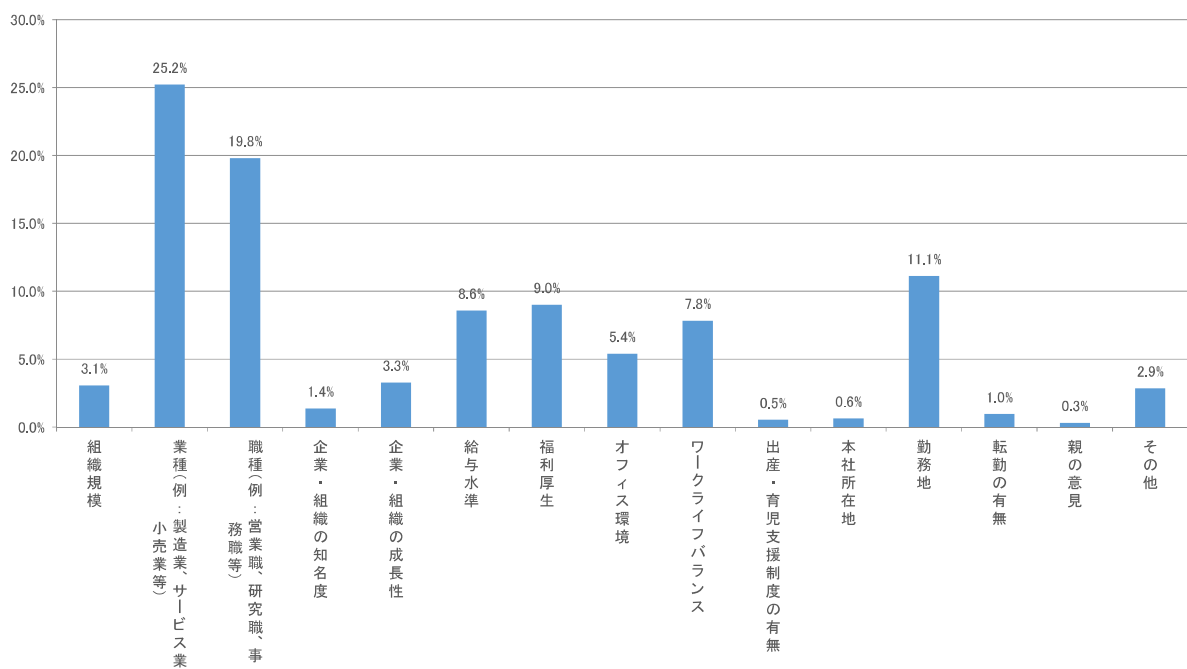
就職活動を始めた時点で最も希望していた勤務地(性別)



注)「就職活動をしている」及び「かつて就職活動をしていたが今はしていない」人のみ
注)「希望する勤務地があった」人のみ

応募先を決める際に重視したこと【1位】

応募先を決める際に重視したこと(1位) (全体) n=944

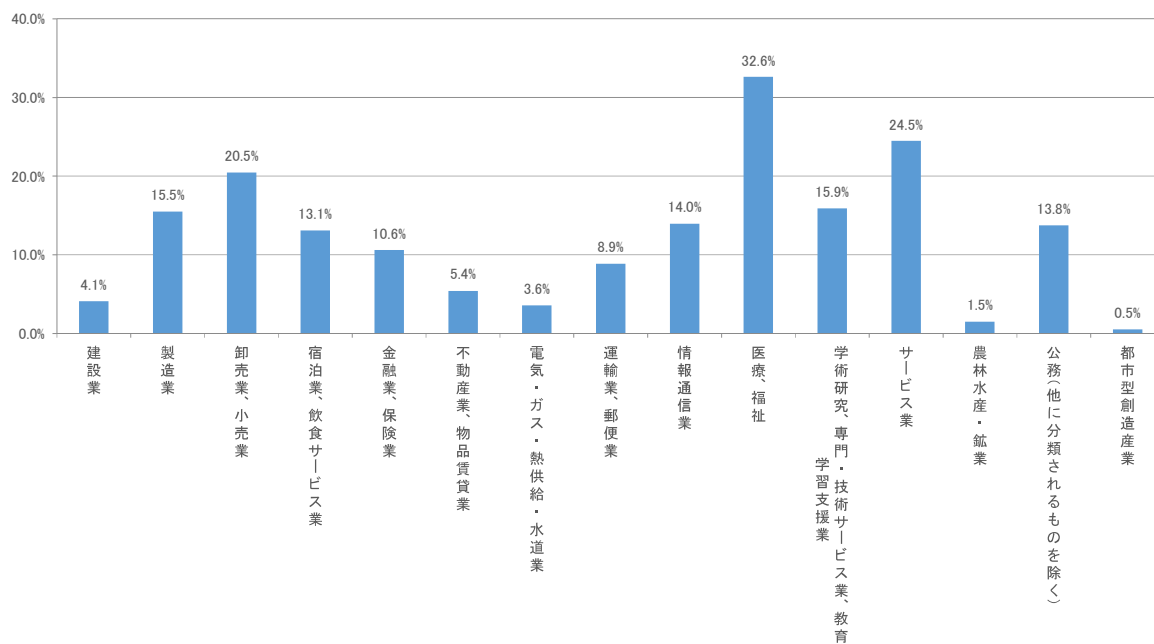


注)「就職活動をしている」及び「かつて就職活動をしていたが今はしていない」人のみ

予定または希望する就職先の業種

就職先の業種(全体)

n=923

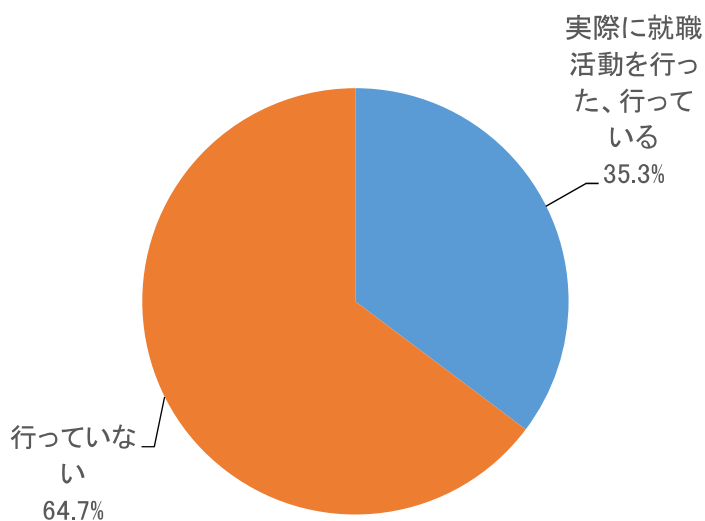


注)「就職活動をしている」及び「かつて就職活動をしていたが今はしていない」人のみ

神戸市内の企業・団体に就職活動を行ったか

神戸市内の企業・団体に
就職活動を行ったか

n=936

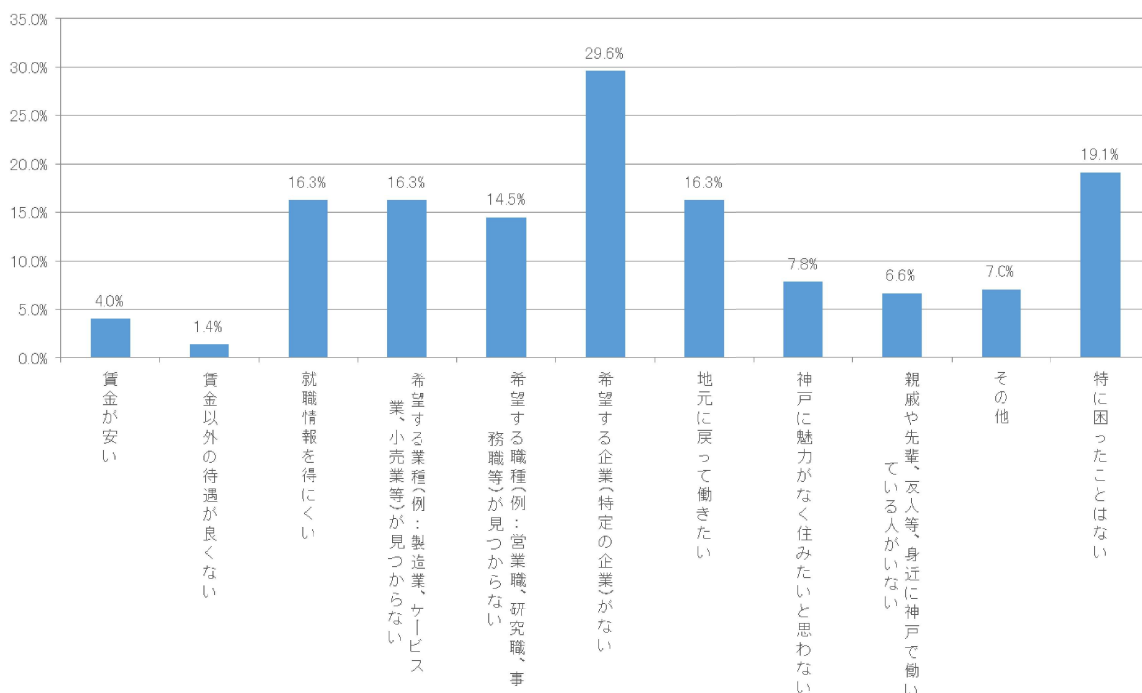


注)「就職活動をしている」及び「かつて就職活動をしていたが今はしていない」人のみ

市内企業等に就職活動を行っていない理由

市内企業等に就職活動を行っていない理由(全体)

n=497



注)「就職活動をしている」及び「かつて就職活動をしていたが今はしていない」人のみ
 注)神戸市内の企業・団体に対して就職活動を「行っていない」人のみ

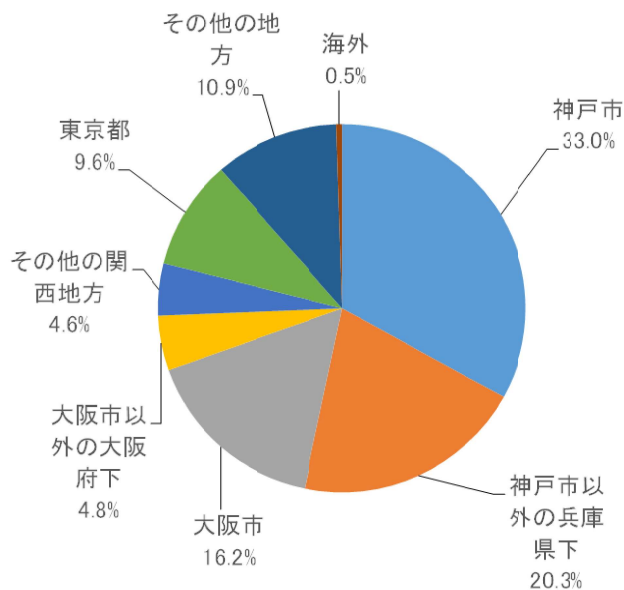
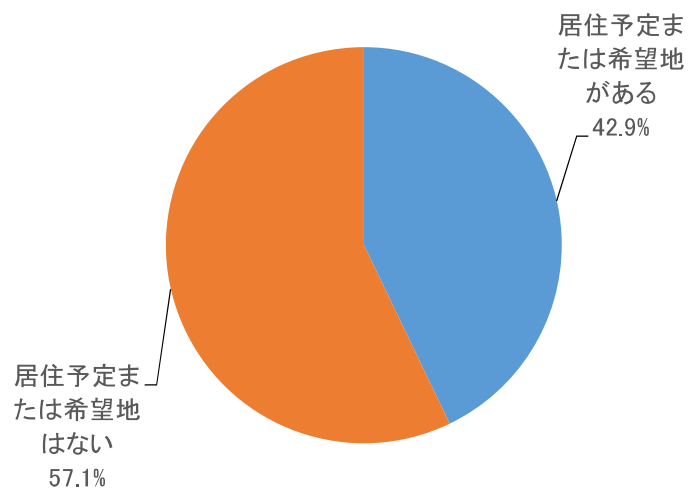
働き始めてからの居住希望地

居住希望地の有無(全体)

n=924

居住希望地

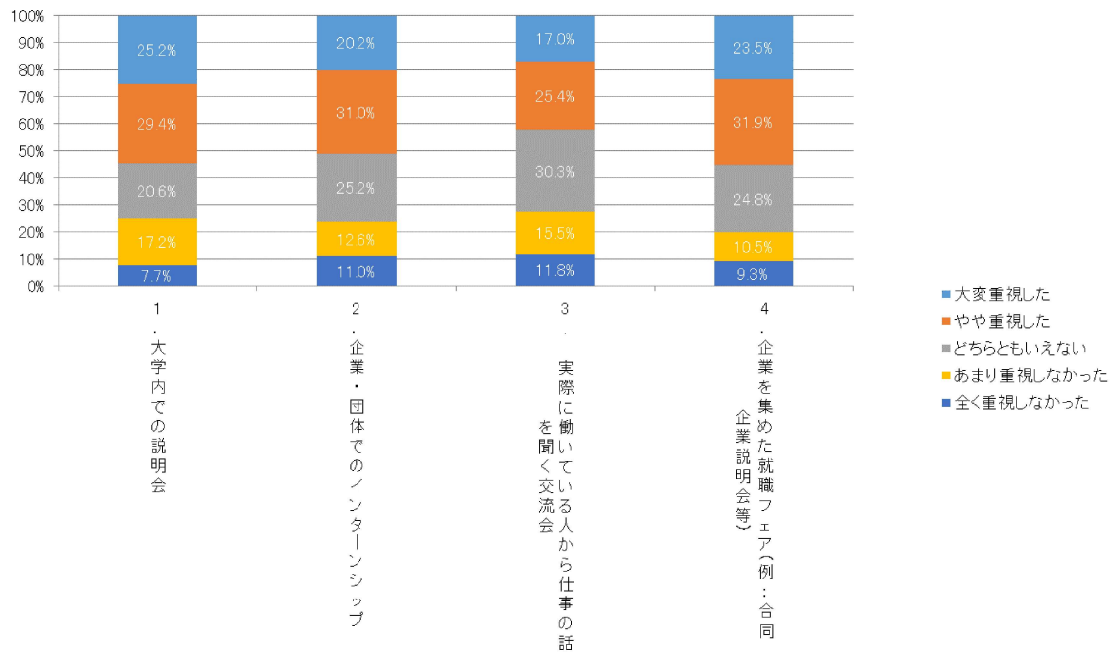
n=394



注)「就職活動をしている」及び「かつて就職活動をしていたが今はしていない」人のみ
 注)居住希望地は「居住予定または希望地がある」人のみ

神戸市内で求人のある企業・団体に関する情報の入手方法としてどの程度重視したか

神戸市内で求人のある企業・団体に関する情報の入手方法としてどの程度重視したか n=326



注)「就職活動をしている」及び「かつて就職活動をしていたが今はしていない」人のみ
 注)神戸市内の企業・団体に対して「実際に就職活動を行った、行っている」人のみ

市在住外国人グループインタビューのご意見（抜粋）

（神戸市の強み）

- ・外国人が多く安心する。多文化を受け入れる包容力がある。

（神戸市の弱み）

- ・多言語表示が不十分。学校の先生が英語を話さずコミュニケーション困難。
- ・日本人と外国人の交流が少ない。

（神戸に住みたいと思わせるためには）

- ・外国人コミュニティの確保、形成。
- ・情報を届ける際に外国人でも理解しやすい表現とする。

（将来の神戸への定住希望）

- ・始めに住んだ神戸に愛着があり、今後も住み続けたい。

ビジョンのテーマ（仮）

若者が選ぶまち + 誰もが活躍するまち + 人と自然が奏でる創造のまち

ビジョンの取組の視点・横断目標、施策の柱（仮）

取組の視点・横断目標

1. 神戸の強み（多文化共生、多様性、進取の気性）を活かしたSDGsの達成
2. あらゆる危機への平時からの備えと、人と自然が調和する神戸らしい新たな価値・スタイルの創造
3. 進化するテクノロジーの実装による市民生活の豊かさと利便性の向上（デジタル化の加速、Society5.0の推進、EBPM（エビデンスに基づく政策立案））

施策の柱

①魅力的な仕事の創出と多様な人材の確保による経済成長	②神戸独自の魅力の磨き上げと発信	③結婚・出産・子育て支援と特色ある教育環境の充実	④災害や感染症等を踏まえた社会システムの構築	⑤安心・安全、健康でゆとりあるくらしの実現	⑥将来にわたり持続可能なインフラの整備	⑦産学官連携強化と地域コミュニティの活性化
----------------------------	------------------	--------------------------	------------------------	-----------------------	---------------------	-----------------------

柱ごとの数値目標・施策・事業・事業のKPI

国の第2期「総合戦略」



勘案

- 【横断的な目標1】多様な人材の活躍を推進する
- 【横断的な目標2】新しい時代の流れを力にする（Society 5.0の推進、地方創生SDGsの実現など）

【基本目標1】 稼ぐ地域をつくるとともに、 安心して働けるようにする	【基本目標2】 地方とのつながりを築き、地方への新しい ひとの流れをつくる	【基本目標3】 結婚・出産・子育ての希望をかなえる	【基本目標4】 ひとが集う、安心してくらすことができる魅力的な 地域を作る
--	---	------------------------------	---

事業		KPI(案)
①魅力的な仕事の創出と多様な人材の確保による経済成長		
外国人が活躍する機会の創出		
1	・高度外国人材の調査・発掘・開拓	・東欧、ベトナム、インド等、対象とする地域からの理系留学生(研究員含む)の受入人数
2	・コウベ・インターナショナルクラブの普及と積極的な情報提供	・設置支部数 ・会員数 ・シティプロモーション実施都市数
3	・外国人材が働きやすい環境を整備するための特区の創設	-
4	・アジアAI人材の留学費用、起業資金を支援する仕組みの構築	-
先端技術の活用の更なる推進		
5	・(仮)富岳との連携	-
6	・「Be Smart KOBE」の推進	・検討中
スタートアップ支援・イノベーションの創出		
7	・大学・企業と関係したスタートアップ創業支援及び起業家育成	・域内スタートアップ設立数 ・域内大学発ベンチャー設立数 ・域内スタートアップVISA認定件数
8	・スタートアップ育成・集積のための育成プログラム×UIK(フィールド提供)×投資環境整備	・支援スタートアップ数 ・VC・ファンド投資スタートアップ数
9	・シアトルをモデルとした、重厚長大産業から新産業創造への支援	-
10	・京阪神のポスドクなど技術的背景のある人材に創業資金・オフィスを提供	-
11	・生産プラントを「オープンイノベーション」の場と捉え、若者に魅力的なしごととしてPRする。	-
12	・雇用の場を生み出す企業誘致の推進	・雇用創出数

神戸2025ビジョン 施策検討状況

事業		KPI(案)
中小企業への支援		
1 3	・東京への進出を望む中小企業へ、東京への共同オフィス提供支援	-
六甲山における都市型創造産業の振興		
1 4	・六甲山上スマートシティ構想の推進	・「共創ラボ」の開設数 ・六甲山上の都市型創造産業誘致事業者数
持続的な農業と農村地域の活性化		
1 5	・里山・農村地域活性化ビジョンの推進	・営農組織の広域化・法人化数 ・スマート農業導入数 ・移住数 ・起業数
神戸港の港勢拡大		
1 6	・(仮)国際戦略港湾	-

神戸2025ビジョン 施策検討状況

事業		KPI(案)
②神戸独自の魅力の磨き上げと発信		
都心三宮再整備		
1	・都心三宮再整備の推進	・三宮周辺地区の建替え計画の検討件数
文化・芸術の振興		
2	・第10回神戸国際フルーツコンクールの開催	・コンクール応募者数、応募者の参加国数 ・ネットモニターに対するアンケート ・Youtube等動画配信サービスを活用したコンクールや関連イベントの視聴回数
3	・文化財の新たな保存と活用の推進	・基金からの助成件数 ・神戸歴史遺産未指定文化財の新規認定件数 ・指定文化財等の新規指定件数
食都神戸の推進		
4	・食都神戸の推進	・ファーマーズマーケット回数、来場者数 ・世界市場へ届ける神戸の「食」の開発数 ・「農」体験、活動を行う市民の人数 ・地域食材の利用を意識している割合
ウォーターフロントの魅力向上		
5	・新港突堤西地区の開発	・検討中
6	・中突堤周辺地区の開発	・検討中
7	・ウォーターフロント内の回遊性促進検討	・検討中
駅前活性化		
8	・駅前空間の魅力創造	・駅前空間クオリティアップの整備完了数
9	・地下鉄沿線の図書館整備と併せたコワーキングスペースの整備によるテレワークの推進	-
観光推進(仮)		
10	・(仮)観光推進	-
首都圏等への神戸の魅力発信による移住促進		
11	・首都圏と神戸市の生活コストの違いを分かりやすく発信	-

神戸2025ビジョン 施策検討状況

事業	KPI(案)	
③結婚・出産・子育て支援と特色ある教育環境の充実		
<i>神戸の特色ある学び(創造的学び、国際教育等)の推進</i>		
1	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもの創造的学びのプラットフォームと助成制度の創設 	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもの創造性を育むプログラムを市内で展開する団体数
2	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市外国語大学における「世界と神戸を結ぶ」グローバル人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討中
3	<ul style="list-style-type: none"> ・著名人によるオンライン授業の実施 	-
4	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsを教育に取り込み、キャリア教育のきっかけに 	-
<i>生きる力と夢を育む教育の推進</i>		
5	<ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール構想の実現とこれからの時代に求められる学校教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいたと思う」児童生徒の割合
6	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが生き生きとした安全・安心で楽しい学校の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・「自分にはよいところがあると思う」児童生徒の割合
<i>仕事と子育ての両立支援</i>		
7	<ul style="list-style-type: none"> ・待機児童対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育施設等の利用定員
8	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士等の負担軽減(保育関連業務の効率化) 	<ul style="list-style-type: none"> ・希望するすべての施設での導入
9	<ul style="list-style-type: none"> ・病児保育事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討中
10	<ul style="list-style-type: none"> ・親子連れで利用できるテレワーク環境の整備 	-
11	<ul style="list-style-type: none"> ・半官半民、習い事を兼ねる等、学童の充実 	-

神戸2025ビジョン 施策検討状況

事業		KPI(案)
<i>妊娠・出産・子育ての支援</i>		
1 2	・在宅育児支援	-
1 3	・地域子育て支援拠点の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・こべっこあそびひろば 整備数 ・おやこふらっとひろば 整備数
1 4	・子育て施策全体の効果的な情報発信	-
1 5	・育休ママ向けの交流の場の提供	-

神戸2025ビジョン 施策検討状況

事業	KPI(案)
④災害や感染症等を踏まえた社会システムの構築	
防災・減災の取組み	
1	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮)最大災害想定(津波・高潮・洪水・土砂災害・南海トラフ)への対応
2	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の情報の「見える化」の推進 ・災害時の外国人に対する情報の精査
3	<ul style="list-style-type: none"> ・「withコロナ」時代における安定的な消防体制の確立
	<ul style="list-style-type: none"> ・電子申請化済みの申請種別数 ・感染防止資器材の備蓄量
4	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮)災害に強いみなとづくり
	-
新しい生活様式への対応	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館サービス自動化の推進
	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館システム導入時の本格実施
6	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の利活用促進
	<ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクル会員数
ICTの一層の活用、行政のIT化	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール構想の実現とこれからの時代に求められる学校教育の推進(再掲)
	<ul style="list-style-type: none"> ・「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいたと思う」児童生徒の割合(再掲)
8	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮)来庁不要の市民サービスの向上
	-
9	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体向けの電子申請の仕組みを検討
	<ul style="list-style-type: none"> ・検討中

神戸2025ビジョン 施策検討状況

事業		KPI(案)
⑤安心・安全、健康でゆとりあるくらしの実現口		
安心して暮らせるまちに向けた取組み		
1	・空き家・空き地の流通促進	・補助件数 等
神戸医療産業都市の推進		
2	・神戸未来医療構想の推進	・国産手術支援ロボットに実装された新技術の件数
3	・(仮)ヘルスケア分野のエコシステムの創造	-
医療の変革		
4	・先制医療の推進	-
5	・行政が保有するデータを活かしたフレイルチェックの推進	-
6	・(仮)オンライン診療の促進	-
LGBTQに対する適応、優遇措置		
7	・LGBTQに対する適応、優遇措置	-

神戸2025ビジョン 施策検討状況

事業	KPI(案)	
⑥将来にわたり持続可能なインフラの整備		
きめ細やかで持続可能な交通環境の形成		
1	・MaaSの導入	-
2	・大型バスの最適配置	・市バスの乗車効率
3	・小規模な移動手段の導入検討	・小規模な移動手段の導入地区数
4	・新たなモビリティサービスの導入支援	・新たなモビリティを活用した事例数
5	・自転車の利活用促進(再掲)	・シェアサイクル会員数
交通インフラの整備		
6	・大阪湾岸道路西伸部関連事業	・神戸西バイパス整備後の第二神明道路の交通量(台/日)
7	・神戸空港のさらなる機能強化	・検討中
8	・(仮)空港島の利活用	-
今後のエネルギー政策		
9	・ポートアイランドでの効率的なエネルギー利用の社会実証に向けた検討	・温室効果ガス減少割合 ・FCV台数 ・水素ステーション基数
10	・産官学官連携による水素エネルギー利活用に向けた施策展開	-
11	・さらなる再生可能エネルギーの導入に向けた施策展開	-
12	・デジタル化されたサービス産業への転換によるエネルギー消費・環境負荷の減少	-
13	・再生可能エネルギーを使って水素を生成する仕組みづくりを、神戸市が西日本の拠点となり先導	-

神戸2025ビジョン 施策検討状況

事業		KPI(案)
持続可能なまちづくり		
1 4	・コンパクト・プラス・ネットワークの推進(都市空間向上計画)	自動車分担率 新規就農者数 農村部への移住・起業数 防災上課題のある箇所の人家の減少数

神戸2025ビジョン 施策検討状況

事業		KPI(案)
⑦産学官連携強化と地域コミュニティの活性化		
<i>在住外国人との共生の推進</i>		
1	・総合的な日本語学習プラットフォームの構築	・市内日本語教育推進拠点数 ・地域日本語教室における学習者数 ・企業等への日本語教師の年間紹介件数
2	・在住外国人への情報発信及び言語サービスの充実	・外国人も対象となる広報物の多言語(英中越・やさしい日本語)対応率 ・外国人向け双方向型情報共有ネットワークの提携拠点数
3	・地域コミュニティへの外国人流入の活性化	-
4	・民間住宅や市営住宅の空き家の外国人留学生への提供	-
<i>地域活動の活性化</i>		
5	・地域団体向けの電子申請の仕組みを検討(再掲)	・検討中
6	・「地域活動協議会」を参考とした各団体統合	-
<i>大学との連携促進</i>		
7	・地域連携プラットフォーム(仮称)構築の検討	・「地域連携プラットフォーム(仮称)」の構築
8	・外国人留学生の戦略的獲得と定着	・市内留学生数(大学、短大)
<i>地下鉄海岸線沿線やHAT神戸、ポートアイランドの活性化</i>		
9	・兵庫運河の魅力づくり(夜間景観・プロムナードの延伸)	・ライトアップ整備箇所 ・プロムナード整備延長
10	・HAT、ポートアイランド、六甲アイランド活性化	